



ここまできました、
ごみ減量

循環型都市・江戸川区をめざして

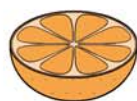
目標達成まで
あともう少し
頑張りましょう!



区民一人1日あたりのごみ減量目標



44g =



小さめのみかん
半分

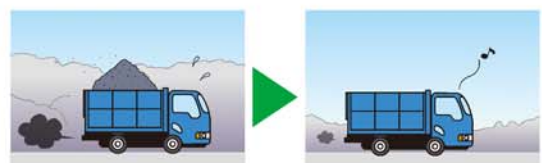
平成33年度に区民一人1日あたりのごみ量を649gにするためには、今より一人1日あたり44g (小さめのみかん半分相当) のごみを減らす必要があります。

目標を達成するためには…

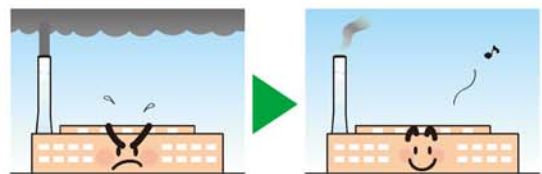
★ごみを減らすためには区民一人ひとりが**3R**★

まず	つぎに	さらに
リデュース	リユース	リサイクル
減量	再利用	再資源化
<p>マイバッグを持参 約10g 減量</p>	<p>Tシャツをリユース 約150g 減量</p>	<p>朝夕刊一日分の新聞 約250g 減量</p>
<p>手提げの紙袋を断る 約50g 減量</p>	<p>詰替の洗剤の使用 約60g 減量</p>	<p>ジュースの紙パック(1ℓ) 約30g 減量</p>

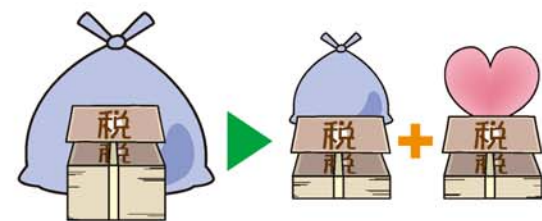
ごみが減ると…



埋立量が減って、埋立処分場が長持ちする



ごみ処分量が減って、温室効果ガスが少なくなる



ごみ処理に使うお金が減って、税金を有効に使える

ごみ処理にかかる費用



平成26年度の清掃事業費は、約85.7億円で、平成12年度と比べて約22.7億円削減しています。

これからスタートする、江戸川区の新たな取り組み

東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組み

外国人訪問者などに対しわかりやすい分別表示や、ごみ減量・3Rに対する区民の意識向上に向けた清掃車両のラッピングを、関係機関に提案していきます。

食べきり推進運動の展開

燃やすごみの約半分を占める生ごみの減量、まだ食べられるのに捨てられている食べ物、いわゆる食品ロスの削減をめざします。食べきりレシピークショー、食べきり運動推進店の紹介、NPO法人と連携したフードライブなどに取り組みしていきます。



小型家電リサイクル法に基づくリサイクルの促進

平成28年度からは新たに燃やさないごみからの小型家電リサイクルを開始し、有用金属などの回収・再資源化を進めていきます。(詳細は裏面をご覧ください)